

移民・国家・性労働

オーストラリアの政策をつくった当事者運動

日 時: 2018年 6月18日(月)13:20~14:50

場 所: 神戸大学 国際文化学研究科 学術交流ルーム(E410)

講 師: Elena Adriana Jeffreys

(Coordinator, Respect Inc., Queensland, Australia)

使用言語: 英語

オーストラリアは、性労働を非犯罪化した州をかかえ、移住者であっても法を犯さずに性労働に携ることができる場合があるという、この分野で世界に先駆けたりベラルさを誇っている。エレナ・ジェフリーズ氏は、そのオーストラリアで、セックスワーカー当事者運動をけん引しNPOを設立、性感染症予防、人身取引対策などの政策決定に専門家として参画してきた。国際政治学の博士号を取得した現在は、学術研究の場にも影響力を広げている。この講演会では、国境管理、国民の健康管理、（移住）性労働の非犯罪化の関係についてお話しいただく。

講師略歴

セックスワーカーとして20年以上のキャリアがあり、現在、クイーンズランド州で性労働者による性労働者のための非営利団体 Respect Inc. を運営するコーディネーター。アート集団Debby Doesn't Do It For Freeのパフォーマンス・アーティストでもある。アジア太平洋における性労働者団体の財政状況と国家政策の関係について研究分析し、2017年にはクイーンズランド大学の国際政治学博士号を取得。研究者としても活躍を始めている。

